

(別紙4(2))

事業所名 グループホームチアフル 友明かり

## 目標達成計画

作成日: 平成 28年 11月 1日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	・高齢者の方も含めレベルが低下され何も無い所にて転倒。 ・意思疎通が困難な状況が多い。	・今現状を多少でも維持できるように努める。	・孤立させない。職員・他の利用者様を交えて運動・散歩などを多く取り入れる。 ・相手が理解できない時は時間をかけてゆっくり伝える。常にレクを行い低下を防ぐ。	6ヶ月
2	43	・トイレに誘導するが間に合わない。 ・失禁が多く・排便の処理が出来ない。	・汚染を少なくする。	・排泄チェック表を見てトイレ誘導を行う。 ・自分で駄目な時は他の職員頼む。 ・声掛けが一番大事なので状況、相手の気持ちになって行動、対応する。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。